

タキステップ 3S (縞鋼板製階段用) 施工方法

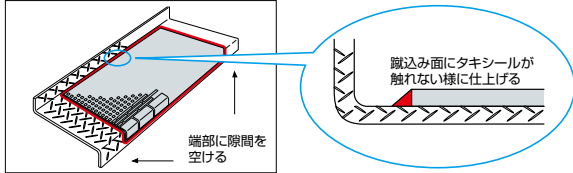
1. 下地の清掃

- 砂、塵埃などを除去してください。

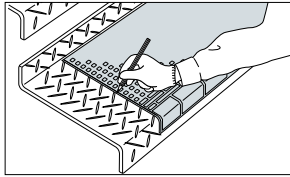
2. 裁断とけがき

- スケール、直定規で階段の中、奥行の寸法を測定し、タキシール#600の仕上げ代として7mm以上の隙間が空くように裁断してください。

※タキシール#600がササラ面や蹴込み面にかからないように、端部に隙間を空けてください。



- 仕上げ寸法に裁断後、タキステップを施工する位置に仮敷きし、下地に鉛筆などで仕上がり寸法をけがいてください。

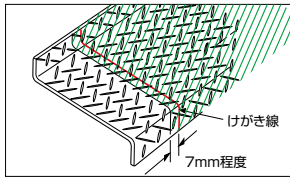


3. 下地用プライマー液

(タキボンド#625)の塗布

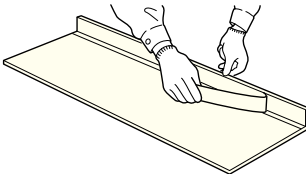
※タキステップ3Sを施工する場合は、プライマータキボンド#625(別売)を購入してください。

- 図のように下地斜線部に(けがきより7mm程度)、タキボンド#625(別売)をハケで均一に塗布して20~30分間乾燥させます。タキボンド#625塗布面は汚さないように注意し、1日以上乾燥させないでください。



4. 前垂れ部両面テープの剥離紙の剥がし

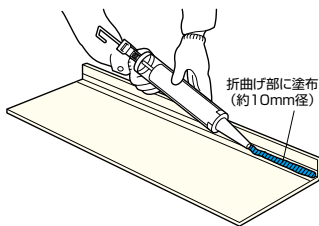
タキステップ前垂れ部裏面に貼り付けてある両面テープの剥離紙を剥がしてください。



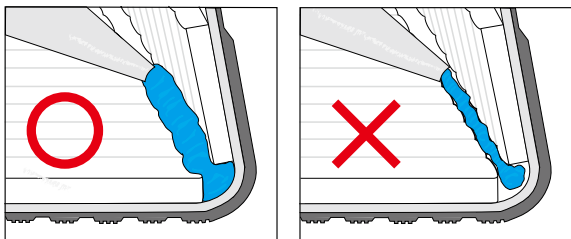
5. 段鼻充填用接着剤

(タキボンド#650)の塗布

- タキステップ裏面の折曲げ部(段鼻部裏面)にタキボンド#650をコーキングガンで約10mm径の太さで均一に塗布してください。

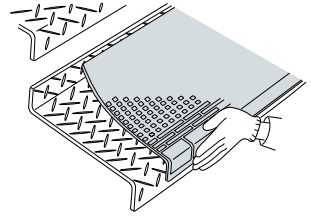


- タキボンド#650を塗布しなかったり、塗布量が不十分な場合、段鼻部に亀裂や剥離が発生する恐れがありますので、注意してください。
- 下地の状態が悪く、付属品だけで数量が不足する場合には、別売品を追加購入してください。



6. タキステップの貼り付け

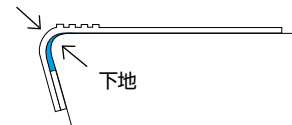
- タキステップ裏面と両面テープの間に空気が入っていることがありますので、貼り付け前に千枚通しで両面テープに穴を開けて空気抜きを行ってください。



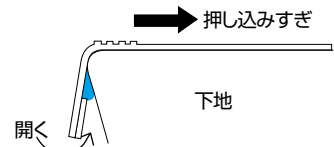
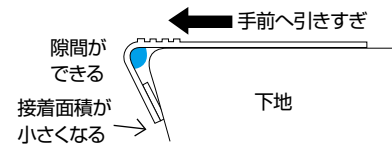
- 図のようにタキステップの折曲げ部を階段の曲がり部(段鼻部)に当てがい、下地とタキステップの折曲げ部との間に空洞が生じないように注意して貼り付けてください。その際、段鼻部が折れ曲がらないように、また段鼻部を奥に押し込みすぎないように注意して張り付けてください。

- 前垂れ部が固定されたら、踏み面裏面の両面テープの剥離紙を剥がし、手前から空気が入らないように貼り付けてください。

施工のポイント(位置決め)

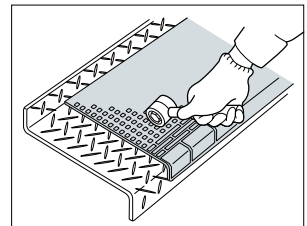


- ①コーナー部の位置をきちんと合わせる。
- ②コーナー部のR差・凹凸はタキボンド#650で埋める。



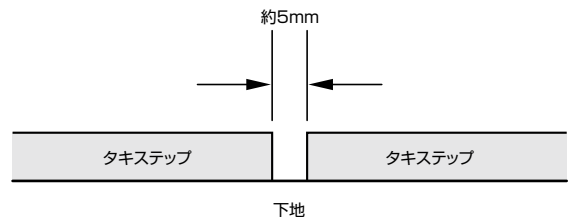
7. 圧着

- タキステップ全面をハンドローラーで十分に圧着してください。タキボンド#650を塗布した折曲げ部は圧着しないでください。(圧着すると、タキボンド#650が流動し空洞が生じます。)



8. 継目処理

- タキステップや踊り場用シートの継目は、エンボスの谷間で5mm程度の隙間を空け、マスキングテープで養生後、タキシール#600(別売)にて処理してください。

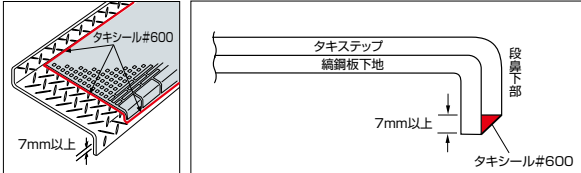
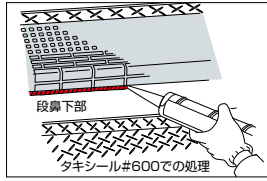


- ※タキシール#600が硬化するまで、最低2~3日養生してください。養生時間は気温によって左右されますので、十分ご注意ください。

9. 端部処理

●タキステップの全周にマスキングテープ養生し、タキシール#600の中が7mm以上になるように仕上げ用ヘラなどで端部処理を行ってください。マスキングテープは仕上げ後直ちに取除いてください。

※端部処理は、前垂れの浮きや段鼻の破損を抑制する効果がありますので、必ず実施してください。



※タキシール#600がササラ面や蹴込み面にかからないように、隙間を空けて、踏み面部で処理してください。

10. 養生

●タキステップ施工・清掃後、タキボンド#650・タキシール#600が硬化するまでは歩行をできるだけ控えてください。特に段鼻部はタキボンド#650が流動したまま硬化しますと、亀裂や剥離が発生する恐れがありますので注意してください。

注) ●施工下地には、必ず十分な防錆処理(ケレン・錆止め・上塗り)を施してください。

- 下地の塗装をカッターナイフ等で傷を付けないようにしてください。
- 踊り場用シートと継目処理する場合は、段差が出来ないように仕上げてください。
- 端部処理は全周行うことを標準工法としております。
- 端部処理を施しても、裏面に水が浸入することがあります。

タキステップ3S 施工副資材 標準使用量一覧表

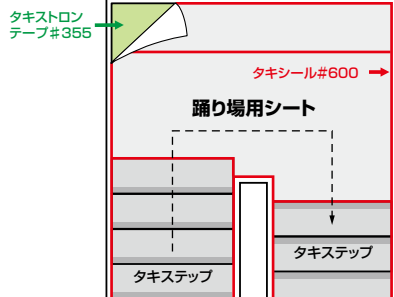
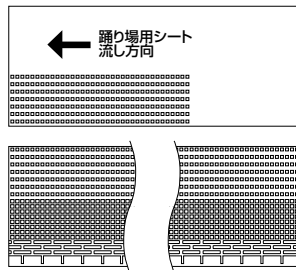
	タキボンド#625	タキボンド#650 (付属品)	タキシール #600
900タイプ	12段 / 400g	3.3段 / 本	4.0段 / 本
1200タイプ	9段 / 400g	2.5段 / 本	3.0段 / 本

●タキボンド#650はタキステップに付属されていますが、下地の状態が悪く、付属品だけで数量が不足する場合には、別売品を追加購入してください。

踊り場用シート (3Sのみ) 〈編鋼板製階段テープ工法〉施工方法

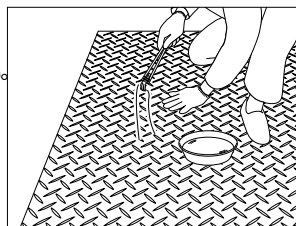
1. 踊り場用シートを貼り付け形状に合わせて裁断してください。

※ササラ面や蹴込み面などにタキシールがかからないように、端部に隙間を開けてください。
※踊り場用シートの流し方向に注意してください。



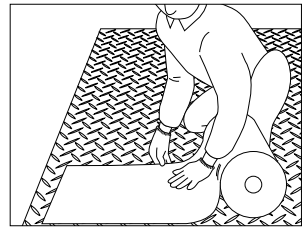
2. 下地に鉛筆などでけがき線を入れてください。

3. けがき線より5~6mm広くタキボンド#625を塗布し、20~30分間乾燥させてください。



4. タキストロンテープ#355 (別売)をけがき線に沿って全面に貼り付けてください。

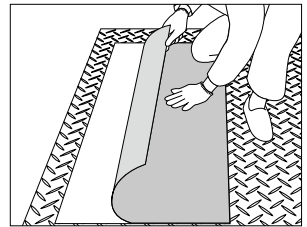
- 踊り場用シートと同じ流し方向になるように貼り付けてください。
- 貼り付け時に巻き込んだ空気は、あらかじめ千枚通しで抜いてください。
- 一度貼り付けたタキストロンテープは剥離することができませんので、貼り付けの際の取り扱いには十分注意してください。



5. 両面テープ上に、型取りした踊り場用シートを仮敷きしてください。
●流し方向に注意してください。

6. シート半分をずれないように折り返してください。

7. 両面テープの剥離紙を剥がし、手前から空気を押出すように貼り付けてください。



8. 全体をハンドローラーで十分に圧着してください。

9. 残り半分も同じ要領で貼り付けてください。

10. 継目部及び端部は、タキステップと同様に、タキシールで処理してください。

- 貼り付け形状が複雑で、タキストロンテープが下地に貼り付けにくい場合は、型取りしたシート裏面に直接タキストロンテープを貼り付け、施工してください。

